

個人データの利用に関する競争政策・消費者 保護政策・個人情報保護政策の交錯

独占禁止法・経済学等の外部の研究者・実務家が参画し、独占禁止法の運用や競争政策の企画・立案・評価を行う上での理論的・実証的な基礎を強化するために平成15年6月に発足した競争政策研究センター（CPRC）は、本年6月で20周年という節目を迎えます。

そこで、CPRCは、設立20周年を記念してシンポジウムを開催します。

参加費
無料

日時：令和5年6月21日（水）16:00～18:00

会場：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1）

／オンライン（ライブ配信）同時開催

参加申込み

（参加費無料）

令和5年6月14日（水）17時00分までに、
以下の参加申込みサイトからお申込みください。
<https://www.jftc.go.jp/training/110/cprcevent.html>

参加申込み締切り後、オンラインでの参加御希望の方には、
お申込みの際に登録されたメールアドレス宛に、
本シンポジウムに参加するためのURLを送付いたします。



参加申込みサイト

問い合わせ先

公正取引委員会競争政策研究センター事務局
Tel：03-3581-1848 E-mail：cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に登録された個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが管理し、本シンポジウムの運営に必要な業務に利用いたします。また、登壇者に参加者名簿として提供することがあります。これらについては、お申込みにより参加者御本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。



個人データの利用に関する競争政策・消費者保護政策・個人情報保護政策の交錯

競争政策、消費者保護政策及び個人情報保護政策の間には、対象が重複・交錯する領域が存在し、一方の領域における対応が別の領域に様々な影響を与えることも考えられます。このような各政策の交錯に関して、競争政策、消費者保護政策、個人情報保護政策の各分野及び経済学（データと競争）における学識経験者からの講演やパネルディスカッションを行います。

日時：令和5年6月21日（水）16:00～18:00

会場：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1）／オンライン（ライブ配信）同時開催

プログラム

16:00～16:05	<開会の辞> 泉水 文雄（公正取引委員会委員）
16:05～16:20	<講演①> 「個別論点を通じて考える個人情報保護政策・競争政策の交錯」 石井 夏生利（中央大学国際情報学部教授）
16:20～16:35	<講演②> 「各国の個人データの利用に関する消費者保護政策とそれらが競争政策に与える影響」 カリスコス アントニオス（龍谷大学法学部教授）
16:35～16:50	<講演③> 「競争政策・消費者保護・個人情報保護の交錯の現状－問題提起を受けて－」 和久井 理子（京都大学大学院法学研究科教授）
16:50～17:00	休 憩
17:00～17:20	<講演④> 「個人データ利用と競争に関する経済学の見地からの課題」 松島 法明（大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長）
17:20～17:55	<パネルディスカッション> モデレーター：和久井 理子（京都大学大学院法学研究科教授） パネリスト：松島 法明（大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長） 石井 夏生利（中央大学国際情報学部教授） カリスコス アントニオス（龍谷大学法学部教授）
17:55～18:00	<閉会の辞> 岩成 博夫（公正取引委員会事務総局官房政策立案総括審議官・競争政策研究センター次長）